



2024年1月

## 2024年アジア連帯委員会（CSA）年頭のご挨拶

あけましておめでとうございます。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

アジア連帯委員会（以下CSAと略す）は、1981年4月16日に「インドシナ難民共済委員会」として発足し、現在では、連合、会員団体および個人会員の皆様からの物心両面の支援によって活動を継続しています。改めて、今日までの長きにわたるご支援ご協力が心から感謝申し上げますとともに、引き続き宜しくお願い申し上げます。



会長 澤田和男

2022年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵略により依然として激しい戦闘が続いています。この影響で世界的な食糧不足やエネルギー価格の高騰などが引き起こされています。早期停戦とロシア軍の撤退を強く望むものです。昨年10月7日ハマスの奇襲攻撃により多くのイスラエル国民が殺され約240人の人質がとられました。対するイスラエル軍の Hamas 掃討作戦によりガザ地区を中心として多くのパレスチナ民間人に犠牲が出ていることに世界の批判が集中しています。パレスチナ問題は、容易に解決に導くことは難しいとは思いますが、現在の戦闘が早期に終結することを強く望むものです。

また、近年地球温暖化の影響とみられる世界各地での大規模な山火事やリビアでの大洪水、国内においても集中豪雨による大災害などが頻発しました。地球温暖化阻止に向けた世界各国の取り組み強化が求められています。

そして新型コロナウイルスでは、昨年5月8日から5類感染症に分類され日常生活も戻ってきましたが、依然感染者も多く感染防止の自助努力が求められています。

CSAはこのような状況を踏まえ、会員組織の皆様と相談しながら活動を進め、昨年9月の定期総会で今後の方針を確定しました。まず現在の支援国であるラオス・タイの現状把握と課題抽出を行い今後の支援の在り方を検討するためCSA代表団を1月下旬に現地へ派遣します。さらに活動の重点を「救援物資」「小学校建設・補修」「教育支援」の事業と位置付けて取り組んでいきます。以下に簡潔に触れますので、それぞれを目的とした募金活動を含めて、ご理解とご協力をお願いします。

### 1. 救援物資事業

1981年から取り組んできた「救援衣類を送る運動」では、毎年集約された善意の救援衣料を、タイ・ラオス両国の要請に基づき必要とする人々に配布し、両国政府から感謝されてきましたが、2020年以降、コロナ禍での感染状況や輸送コストの高騰を受け中断しています。現在は、現地のコーディネーターと連携し、ラオス保健省を通じて必要なものを支援する活動を進めています。今年度も国際労働財団（JILAF）やその他の国際NGO団体とも連携して取り組みを進めることとしています。また、同様の位置づけの下、アジアを対象とし保健・衛生面から支援すべく具体的な検討を進めています。

### 2. 小学校建設・補修事業

ラオスにおいて義務教育を受けられない状況を少しでも改善するために、1995年から小学校を中心に25校を建設し寄贈してきました。また、老朽化した校舎も計画的に補修してきました。昨年4月に会員団体とCSAとの間で、第26番目校の建設・寄贈に関する覚書に調印し、

11月に現地に赴きラオス政府をはじめ関係先との契約を終了しました。すでに着工しており本年秋の引き渡しに向け進めています。また既存校補修の資金調達のためクラウドファンディングに初めて取り組みました。具体的には15番目校の補修を目的として目標額100万円で6月から7月にかけて実施し180万円を超える貴重な資金を調達することができ、現在補修工事を進めています。これらの事業に対するご協力に心から感謝申し上げます。

### 3. 教育支援事業

2002年にラオスでも指折りの優秀校であるサンティパーブ高校に寮を建設・寄贈し、寮生90名の生活と学業を支援することにより、貧困などの事情によって進学が困難な生徒が高等教育を受けられることを可能にできました。寮生たちは総じて優秀な成績で卒業後はほぼ全員が進学し、日本への国費留学を果たすなど国を支えるリーダーとして成長している人もいます。今後も高校生寮支援を続けるとともに、ラオスの小学校に教科書、文房具、運動用具などを支援することも検討していきます。

このように私たちの活動は、そこに住み、そこで学んでいる人達にとっては無くてはならないものとなっています。より多くの皆さんに、この活動の内容を知っていただき、ご協力をいただけるよう努力していきますので、本年も従来に増したご支援をよろしくお願いいたします。

最後に、2024年が皆様にとって良き一年となることを切望し、年頭の挨拶とさせていただきます。

アジア連帯委員会（CSA）会長 澤田 和男

## 今年度の活動計画について

### （第43回定期総会報告・議案書より抜粋）

事務局長 山崎 高明

#### 1. 救援物資事業について

CSAラオスコーディネーターや国際労働財団（JILAF）、難民を助ける会（AAR）等と連携し、現地で必要な物資を選定し、保健省や県保健局等を通じて、施設や貧困な地

域への寄贈を計画します。支援対象国については、ラオス・タイを優先しますが、今後の課題として、ミャンマー、カンボジアを視野に入れ進めます。

#### 2. 小学校建設・補修事業について

##### (1) 第26番目校の建設・寄贈

団体会員であるUAゼンセンの支援に基づき、CSA第26番目校をラオスに建設・寄贈をします。建設地はルアンパバーン県 パクウー郡 ハドパン村（市内中心部より車で約80分）、11月にUAゼンセンとCSAで現

地に赴き、建設に関わる覚書（MOU）と建設契約書の調印を済ませ、12月より着工。2024年8月に完成、以降、2024年中に引き渡し式を行う予定です。

なお、進捗状況については、第27回評議員会で中間報告をします。



UAゼンセン松浦会長と覚書締結



ビエンチャンでの調印式

## (2) 既存校の補修

2022年度に実施したクラウドファンディングによる支援金をCSA15番目校であるパナム村小学校の天井・トイレ等の補修に充てます。10月より具体的に取り掛かり、2024年1月の完成を目指します。

## 3. 教育支援事業について

### (1) 2023年度のサンティパープ高校生寮支援 予定額

食費、人件費、学用品等、帰省旅費、卒業関係費を支援額として予定します。

合計 \$ 35,300 = 約 ¥ 5,300,000

(為替レート: @ ¥ 150 / \$)

一人当たりの年間支援額 = ¥ 59,000

### (2) 寮の運営に関する支援

① 校長先生や寮監と定期的に意見交換を行い、寮運営支援を継続します。

② CSAラオスコーディネーター（当校第1期卒業生）と随時情報共有し、現状把握に努めます。

## 4. 募金活動について

事業の継続と充実に向けて、それぞれの事業ごとに下記の募金活動を行います。

### (1) 救援物資募金

保健面、衛生面等で必要な物資の調達に使用します。

### (2) 小学校建設・補修募金

小学校建設、既存校舎の補修整備に使用します。

### (3) 教育支援募金

サンティパープ高校生寮の運営・支援と小学校への教育機材の調達に使用します。

### (4) その他の募金

節目ごとに募金活動を行い、必要と思われる事業の支援に使用します。また、クラウドファンディングの展開についても検討します。

### (3) 小学校寄贈団体会員（産別・単組）との連携強化

CSAがラオスに手掛けた25の小学校建設事業のうち7校は支援組織の寄贈校です。継続的に支援団体会員へ補修の提案や協力要請を適時行います。また、特別会計〈学校建設・補修募金〉への積立ての推奨・拡大に取り組みます。

### (3) 寮運営継続支援と自主運営への取り組み

寮の運営支援を継続する一方で、ラオスの関係省庁や学校関係者等と話し合いをし、段階的・計画的に自主的運営を進めます。



サンティパープ高校寮生と



ナラオ村小学校へボールを寄贈

## 5. 2024年ワーキング・スタディ・ツアーの実施について

事業活動の点検、訪問先の人々との交流を通して相互理解を深め、友好親善の輪を広げることを目的にワーキング・スタディ・ツアーを次の内容で実施します。

実施時期：2024年1月20日（土）～27日（土）

訪問先：ラオス／教育・スポーツ本省、県教育・スポーツ省、CSA寄贈小学校、サンティパーブ高校、在ラオス日本国大使館  
タイ／JILAFバンコク事務所、在タイ日本国大使館



2023年WST ルアンパバーン県教育局長と意見交換

目的：

- ・CSAは主要3事業の視察・点検・情報収集を行い今後の事業の充実を図る。
- ・参加者は視察の内容について組織内（産別・単組）で共有をはかり、今後の活動に活かす。
- ・参加者は訪問先の生活環境・教育実態等の現実を見聞し、労働組合活動における社会貢献やSDGsの必要性を理解し参画と推進をはかる。

参加者：7組織10名



2023年WST参加者 タートルアンを背景に

## 6. CSAの活動強化に向けて

### (1) 団体会員や個人会員の拡大

- ① 団体会員や個人会員の着実な増加を目指し、既存会員と連携した行動を積極的に行います。
- ② 団体会員の労働組合や団体本部、本社事務所を訪問し、CSAの活動報告や意見交換を計画的に実施します。
- ③ 団体会員の機関会議や各種会議で「アジア連帯委員会の活動」の説明機会を増やし、CSA諸事業について理解を広める取り組みを行います。

### (2) 広報・宣伝活動の強化

- ① ホームページ、SNSの充実と周知  
ホームページの充実を図るとともに、活動内容について会員組織への周知と広く一般へのアピールを行います。昨年度新設したSNSについては、その利便性を追求し配信について研究します。また、支援団体のホームページにCSAウェブサイトのリンク設定を依頼し、広報活動の強化に努めます。

### ② 「CSAレポート」の作成

団体会員や支援者に「CSAレポート」を配布、新年あいさつと事業活動を記載し、広報活動のツールのひとつとして活用します。

### ③ リーフレットの活用

CSA活動の概要をまとめたリーフレットを諸会議や訪問時等に活用します。

### (3) 団体会員への積極的事業報告・情報共有活動

CSA事業の説明や情報共有を目的とし、事務局は団体会員の諸会議等に機動的・積極的に対応します。

### (4) 連合との連帯強化

メーデー中央大会への出展、連合関係者との情報交換、連合傘下産別への広報活動を展開します。

(5)その他

- ①日本定住者団体やC S Aの理念と合致する学生団体等との交流を進めます。
- ②外務省、国際労働財団（J I L A F）、難民を助ける会（A A R）と課題の共有や意見交換を行います。

- ③駐日アジア関係大使館との連携強化と拡充に努めます。

本年もよろしくお願い致します 役員一同

会 長	澤 田 和 男	アジア連帯委員会
副 会 長	北 野 眞 一	連合 副事務局長
副 会 長	鈴 木 隆	アジア連帯委員会
事 務 局 長	山 崎 高 明	アジア連帯委員会
常 任 理 事	杉 山 寿 英	連合 連帯活動局長
〃	田 中 智	U Aゼンセン 運動推進局長
〃	八 巻 由 美	自治労 総合企画総務局長
〃	高 橋 英 司	電機連合 中央執行委員
〃	木 村 拓 志	J A M 組織グループ グループ長
〃	前 迫 忠 之	基幹労連 事務局次長
〃	寺 澤 環	日教組 国際部長
〃	小 田 嶋 亮	情報労連 運動推進局長
〃	服 部 和 也	連合東京 副事務局長
監 事（会計監査）	大 濱 直 之	U Aゼンセン 副書記長
〃	粕 谷 強	自動車総連 国際局局长

2024年主要事業・会議

- 1月20日～27日 ワーキング・スタディ・ツアー
- 3月28日 第53回常任理事会、第27回評議員会
- 4月27日 連合第95回中央メーデー大会出展
- 8月28日 第54回常任理事会
- 9月25日 第55回常任理事会、第44回定期総会

# 募金者名・募金額の報告

期間：2022年12月1日～2023年11月30日

(順不同)

## 《パホーム村小学校補修募金－クラウドファンディング》

〈団体名〉

情報労連様	東亜道路労働組合様	シンフォニアテクノロジーグループEIC様
株式会社GIFT様	敷島製パン労働組合様	U A ゼンセン宮城県支部様
株式会社LIP様	株式会社コンポーズ・ユニ様	U A ゼンセンソラストユニオン様
交通労連(鎌田)様	レナウン労組OB連絡会様	明治安田生命保険相互会社様
(公財)総評会館様	U A ゼンセン茨城県支部様	基金労組中央執行部一同様
ひろし会様	U A ゼンセン東京都支部様	シンフォニアテクノロジー労組豊橋支部様
カスミユニオン様	ロツテ労働組合様	シンフォニアテクノロジー労組伊勢支部様
U A ゼンセン様	掲載不要2団体様	

**団体合計 ¥1,040,000**

〈個人名〉

助晴彦様	中原大海様	中澤信之様	杉本真一様
中島徹様	梅沢草太様	俣野勝敏様	塩崎真一様
森啓記様	門脇文良様	木暮弘様	洋子様
森岡秀行様	U A ゼンセン畑様	秋葉宏様	堀江渥子様
佐々木琢郎様	柴田美千子様	海田昌昭様	浜崎香様
兵頭王治様	ビアラオファン様	藁科将彰様	関智昭様
熊崎清子様	岩瀬亮介様	矢鳴浩一様	小澤由美子様
奥村崇様	黒沢典子様	yuki0223様	遠藤和佳子様
西村正信様	吉田可奈様	成田由香子様	スズキマサル様
岩附宏幸様	加賀範子様	小林貴之様	長岡英博様
打田照純様	迫井真澄様	福田克彦様	岡本三奈子様
田口敬子様	峰崎明美様	三橋沙織様	岡部匡様
浅田一弘様	平井芳子様	田中宏和様	越智陽介様
井岡由美様	大橋けい様	tallpine様	須賀俊行様
川原崎明子様	小林直広様	西尾多聞様	小林仁哉様
高橋誠様	筒井克己様	大磯扶三彦様	玉川喜一郎様
富山洋子様	藤沼伸一様	小笠原様	牧田晴充様
鳥居朱実様	UA <sup>te</sup> の <sup>レ</sup> 儀間俊彦様	杉田公太郎様	寺嶋雪乃様
西文香様	吉留啓太様	西山友二様	中村秀良様
澤田和男様	川原崎明子様	山崎高明様	掲載不要38名様

**個人合計 ¥788,000**

**パホーム村小学校補修募金 合計**

**¥1,828,000**

## 《救援物資募金》

〈団体名〉

I H I 労連様	三菱自動車工業労組様	日本電産トーソク労組様
全国ガス労連様	I H I 労連堺支部様	パーソルR & D労働組合様
J A M 様	日産自動車労組様	J P 労組近畿支社支部様
日産労連様	日産工機労組様	

**団体合計 ¥611,081**

〈個人名〉

柴慎一様	鳥居朱実様	中澤信之様	西山友二様
並木賢一様	加賀範子様	長葭光弘様	田村正美様
藤田孝江様	迫井真澄様	堀江渥子様	河瀬義則様
真田貴江様	澤田和男様	鈴木隆様	山崎高明様
匿名2名様			

**個人合計 ¥66,350**

**救援物資募金 合計**

**¥677,431**

## 《小学校建設・補修募金》

〈団体名〉

U A ゼンセン 様	J P 労組 東京 様	シンフォニアテクノロジー グループ エニワ 様
基幹 労連 様	キャタピラー 日本 労組 様	三菱自動車工業 労組 様
J A M 様	三八五 労組 様	岡山県 貨物運送 労組 様
サンデン交通 労組 様	日産自動車 労組 様	交通 労連 中国地方 総支部 様

**団体合計 ¥1,298,844**

〈個人名〉

横田 泰文 様	山岡 みゆき 様	桜井 弘 様	寺田 好江 様
寺田 好江 様	真田 貴江 様	並木 賢一 様	西山 友二 様
相馬 未一 様	村山 義光 様	中澤 信之 様	長葭 光弘 様
田口 敬子 様	渡邊 ひな子 様	土屋 菜穂子 様	藤井 馨 様
迫井 真澄 様	堀江 渥子 様	筋 晴彦 様	藤田 孝江 様
澤田 和男 様	鈴木 木隆 様	山崎 高明 様	匿名 2名 様

**個人合計 ¥170,634**

**小学校建設・補修募金 合計 ¥1,469,478**

## 《教育支援募金》

〈団体名〉

U A ゼンセン 様	基幹 労連 様	住友重機械 労連 様
J A M 様	印刷 労連 様	日産自動車 労組 様

**団体合計 ¥772,600**

〈個人名〉

土屋 菜穂子 様	佐藤 正行 様	並木 賢一 様	田口 敬子 様
渡邊 ひな子 様	畑中 喜代江 様	熊崎 清子 様	有村 利範 様
萬家 重明 様	中澤 信之 様	大橋 けい 様	西山 友二 様
堀江 渥子 様	河瀬 義則 様	真田 貴江 様	板倉 裕光 様
長葭 光弘 様	澤田 和男 様	鈴木 木隆 様	山崎 高明 様
匿名 2名 様			

**個人合計 ¥86,505**

**教育支援募金 合計 ¥859,105**

**募金総合計 ¥4,834,014**

ホームページとSNS紹介



HP



X(旧Twitter)



Facebook

リニューアルしたホームページと昨年より新設したFacebookとX（旧Twitter）にアクセス・友だち登録をお願いします。『心もSNSもCSAとつながりませんか』

下記会員の皆様にも、年会費としてご支援いただきました。

期間：2022年12月1日 ～ 2023年11月30日

(順不同)

〈団体名〉

連合	様	アルペン労働組合	様	U A ゼンセン	茨城県支部	様
U A ゼンセン	様	カネボウ労働組合	様	U A ゼンセン	群馬県支部	様
自治	様	キャタピラー日本労組	様	U A ゼンセン	千葉県支部	様
電機連合	様	ソラストユニオン	様	U A ゼンセン	東京都支部	様
J A M	様	フー ド 連 合	様	U A ゼンセン	栃木県支部	様
基幹労働連	様	ポケットカードユニオン	様	U A ゼンセン	山梨県支部	様
日教組	様	ホテルラングウッド	様	(一社)全国労働金庫協会		様
情報労働連	様	モンテローザ労働組	様	(公財)富士社会教育センター		様
連合東京	様	ルックユニオン	様	SMBCコンシューマーファイナンス労働組		様
I H I 労働連	様	自動車総連	様	こくみん共済coop<全労済>		様
印刷労働連	様	(公財)総評会館	様	シノフォニアテクノロジーグループユニオン		様
A N A 労働組	様	(株)友愛会館	様	セントラル硝子労働組合		様
基金労働組	様	J P 労働組 東京	様	共済ユニオン 東京千葉		様
航空連合	様	(株)コンボーズ・ユニ	様	三菱自動車工業労働組		様
交通労働連	様	国税労働組総連合	様	三菱重工グループ労働連		様
J R 連合	様	三井 E & S 労働連	様	中央発送株式会社		様
J P 労働組	様	住友重機械労働連	様	東亜道路労働組合		様
日産労働連	様	全国ガス労働連	様	東京交通労働組合		様
連合茨城	様	全日本海員組合	様	日本インタープライス・メンテナンス(株)		様
森林労働連	様	トッパングループ労働連	様	明治安田生命保険相互会社		様
生保労働連	様	(一財)日本労働会館	様	有限会社勤労者旅行会		様
損保労働連	様	連合神奈川	様	連合近畿地方ブロック協議会		様
電力総連	様	(株) N e t y	様			

団体合計 **¥2,830,000**

〈個人名〉

山河博	様	渡邊 ひ な 子	様	山岡 みゆき	様	佐藤 正行	様
福田美秋	様	西澤 昇治郎	様	河瀬 義則	様	間宮 悠紀雄	様
根岸梅太郎	様	多田 とよ子	様	相馬 末一	様	村山 義光	様
萬家重明	様	西村 正信	様	堀江 渥子	様	有村 利範	様
横田泰文	様	田口 敬子	様	長石 春彦	様	中澤 信之	様
菊池 弘	様	真田 由美	様	新岡 史浩	様	並木 賢一	様
藤井 馨	様	内田 成子	様	中島 徹	様	筒井 克己	様
筋 晴彦	様	土屋 菜穂子	様	澤田 和男	様	鈴木 隆	様
山崎 高明	様						

個人合計 **¥117,000**

会費合計 **¥2,947,000**

募金・会費総合計

**¥7,781,014**



NGO団体

アジア連帯委員会(CSA)

〒105-0014 東京都港区芝2-20-12 友愛会館14階  
 TEL. 03 (3769) 4177 FAX. 03 (3769) 4178  
 E-メール info@ngo-csa.jp HP www.ngo-csa.jp